



平成 28 年 6 月 22 日

各 位

会 社 名 トランスコスモス株式会社
(登記社名：トランス・コスモス株式会社)
代表者名 代表取締役社長兼COO 奥田 昌孝
(コード番号 9715 東証第一部)
問合せ先 上席常務取締役CFO 本田 仁志
TEL 03-4363-1111 (代表)

第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、平成 28 年 6 月 22 日開催の取締役会において、第三者割当による自己株式の処分（以下「本自己株式処分」といいます。）を行うことについて決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。なお、本自己株式処分の処分予定先である佐藤俊介氏は、特別利害関係人にあたるため、かかる取締役会の審議および決議に参加していません。

記

1. 処分要領

(1) 処分期日	平成 28 年 7 月 8 日
(2) 処分株式数	普通株式 339,500 株
(3) 処分価額	1 株につき 2,945 円
(4) 資金調達額	999,827,500 円
(5) 処分方法	第三者割当による処分
(6) 処分予定先	佐藤 俊介 氏
(7) その他	上記の各号につきましては、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件としております。

2. 処分の目的および理由

当社は、SOCIAL GEAR PTE LTD（本社：シンガポール、代表者兼取締役：佐藤俊介）が提供する Facebook 上のインサイトデータを活用した高度な Facebook 運用支援サービスや、Facebook 広告運用サービス「social gear Ads+（アズプラス）」による広告配信・最適化サービスを提供する目的で、当社の子会社である transcocos Asia Pacific Pte.Ltd. が、平成 27 年 6 月 9 日付で佐藤氏の保有する SOCIAL GEAR PTE LTD 株式の譲受により約 38%、SOCIAL GEAR PTE LTD の第三者割当増資の引受により約 13%、合計約 51%を取得し、同社を子会社としており

ましたが、今般、平成 28 年 5 月 19 日付で佐藤氏からその保有する SOCIAL GEAR PTE LTD の株式全てを譲り受け、同社を完全子会社化するに至っております。佐藤氏は、かかる完全子会社化以前から SOCIAL GEAR PTE LTD の代表者兼取締役であります。国内外の会社経営の経験とソーシャルメディア等の幅広い知識を有しており、当社の事業成長と業績向上に向けたグローバル事業・EC 事業の推進等の実現を図るとともに、担当事業の監督を適切に行うことができる理由から、当社が transcosmos Asia Pacific Pte.Ltd. を通じて SOCIAL GEAR PTE LTD を完全子会社化したことを機に、当社の取締役に就任していただくこととし、平成 28 年 6 月 22 日に開催した当社定時株主総会において、当社の取締役に選任されております。当社は、佐藤氏が本自己株式処分に係る株式の引受（以下「本第三者割当」といいます。）により当社株式を保有することにより、佐藤氏の当社の中長期的な業績および株価に対するインセンティブが高まり、当社の企業価値向上に対する貢献度がより高まることを期待しているため、本自己株式処分を行うことといたしました。

3. 調達する資金の額、使途および支出予定時期

(1) 調達する資金の額

① 払込金額の総額	999,827,500 円
② 発行諸費用の概算額	2,000,000 円
③ 差引手取概算額	997,827,500 円

(注) 1. 発行諸費用の概算額には、消費税等は含まれておりません。

2. 発行諸費用の概算額の内訳は、弁護士費用、有価証券届出書等の書類作成費用等です。

(2) 調達する資金の具体的な使途

当社は、ASEAN を含むアジア地域を中心とするグローバル展開の一環として、海外の EC（電子商取引）や BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）等の成長性が高いと考えられる分野における事業拡大を目的とした投資等を行っていくことを予定しているところ、本自己株式処分による手取金は、平成 29 年 3 月末までを目処に実施する予定の中国でコスメ・パーソナルケア・食品の EC 向け流通を行う既存出資先である優趣匯（上海）供應鏈管理有限公司への資本・業務提携の強化を目的とした追加出資に充当します。

優趣匯（上海）供應鏈管理有限公司は、日本ブランドを中心とした EC 向け流通事業者として、ブランドやその販社から正式なオンラインリテラー向け販売代理権を得て、中国の大手オンラインリテラー向けに卸・販売促進を行っております。当社は、平成 27 年 3 月より優趣匯（上海）供應鏈管理有限公司と資本・業務提携を行っているところ、当該追加出資により、かかる資本・業務提携を強化することを企図しております。また、優趣匯（上海）供應鏈管理有限公司に対する当社の出資比率は、当該追加出資により、26.3%から 39.9%となる予定です。

なお、優趣匯（上海）供應鏈管理有限公司は、下記「10. 最近 3 年間の業績およびエクイ

ティ・ファイナンスの状況」の「(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況」に記載の2020年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の発行により調達した資金による出資予定先とは異なる出資予定先です。

支出予定時期までに追加出資が完了しなかった場合は、速やかにその旨を開示いたします。なお、当該出資の実行までの資金管理については、当社預金口座にて管理を行います。

具体的な使途	金額	支出予定時期
既存出資先である優趣匯（上海）供應鏈管理有限公司への資本・業務提携の強化を目的とした追加出資	997百万円	平成28年7月～平成29年3月

4. 資金使途の合理性に関する考え方

本自己株式処分により調達する資金は当社の企業価値向上のための施策に使用するものであり、合理性があるものと判断しております。

5. 処分条件等の合理性

(1) 払込金額の算定根拠およびその具体的内容

処分価額につきましては、本自己株式処分に係る取締役会決議日の直前営業日である平成28年6月21日の株式会社東京証券取引所における当社普通株式の終値である2,945円といたしました。

当該取締役会決議日の直前営業日の終値を基準としたのは、取締役会決議日直前の市場株価であり算定根拠として客観性が高く合理的であると判断したためです。

なお、処分価額2,945円については、当該取締役会決議日の直前営業日から遡る直近1ヶ月間の終値平均値3,112円（円未満切捨）に対して94.6%乗じた額であり、同直近3ヶ月間の終値平均値2,989円（円未満切捨）に対して98.5%乗じた額であり、あるいは同直近6ヶ月間の終値平均値2,857円（円未満切捨）に対して103.1%乗じた額となっております。

上記を勘案した結果、本自己株式処分に係る処分価額は、処分予定先に特に有利な金額には該当しないものと判断しております。

(2) 処分数量および株式の希薄化の規模が合理的であると判断した根拠

本自己株式処分に係る株式数は、339,500株（議決権数3,395個）であり、これは現在の当社の発行済株式数48,794,046株に対して0.70%（平成28年3月31日現在の総議決権数410,058個に対して0.83%）の割合に相当し、一定の希薄化をもたらすこととなります。

しかしながら、佐藤氏は株式を長期的に保有する意向を有しており、流通市場への影響は軽微であると考えられ、また、本自己株式処分は、佐藤氏の当社の企業価値向上に対する貢献度がより高まることを期待して行うものであり、処分数量および株式の希薄化の規模

は合理的な水準であると判断しております。

6. 処分予定先の選定理由等

(1) 処分予定先の概要

(1) 氏名	佐藤 俊介
(2) 住所	シンガポール共和国マリーナブルバード2
(3) 職業の内容	会社役員
(4) 上場会社と当該個人との関係	当社の取締役および当社の子会社である SOCIAL GEAR PTE LTD の取締役であり、関連当事者に該当いたします。 また、当社の子会社である transcocos Asia Pacific Pte. Ltd. は、平成 28 年 5 月 19 日付で処分予定先からその保有する当社の子会社である SOCIAL GEAR PTE LTD の株式全てを譲り受けました。当該譲受けの実行により、当社と処分予定先との間で締結していた同社に関する株主間契約は終了しております。 なお、当社と当該個人の間記載すべき資本関係はございません。

※ 佐藤氏について第三者の信用調査機関である株式会社トクチョーに調査を依頼した結果、佐藤氏について反社会的勢力との関わりを示す情報などは掌握されていないため、反社会的勢力との関わりのある者ではないと判断される旨の報告書を受領いたしました。また、佐藤氏は、平成 28 年 5 月 10 日付で当社および transcocos Asia Pacific Pte. Ltd. との間で締結した SOCIAL GEAR PTE LTD の株式の譲渡に係る株式譲渡契約において、佐藤氏が反社会的勢力でないこと等について表明保証をしております。さらに、佐藤氏が当社の取締役に就任するにあたり、佐藤氏より反社会的勢力との関係がないことを示す確認書を取得しております。以上より、当社は、佐藤氏が反社会的勢力等と関係を有していないと判断しております。なお、当社は処分予定先につき、反社会的勢力との関係がないことを示す確認書を株式会社東京証券取引所に提出しております。

(2) 処分予定先を選定した理由

上記「2. 処分の目的および理由」のとおり、当社は、佐藤氏が本第三者割当により当社株式を保有することにより、佐藤氏の当社の企業価値向上に対する貢献度がより高まることを期待しているため、佐藤氏を処分予定先として選定いたしました。

(3) 処分予定先の保有方針

当社は、佐藤氏から本第三者割当により取得する株式を長期的に保有する意向であることを口頭で確認しております。

また、当社は処分予定先との間で、払込期日から2年間において、同氏が取得した株式の全部または一部を譲渡した場合には、直ちに、譲渡を受けた者の氏名および住所、譲渡株式数等を当社に書面により報告すること、当社が当該報告内容を株式会社東京証券取引所に報告すること、ならびに当該報告内容が公衆縦覧に供されることに同意することにつき、確約書を締結する予定です。

(4) 処分予定先の払込みに要する財産の存在について確認した内容

当社、当社の子会社である transcosmos Asia Pacific Pte.Ltd. および佐藤氏は、平成28年5月10日付で株式譲渡契約を締結し、transcosmos Asia Pacific Pte.Ltd. は、平成28年5月19日に佐藤氏からその保有する当社の子会社である SOCIAL GEAR PTE LTD の株式全てについて、総額 1,957,024,794 円により譲り受けました。佐藤氏は、当該株式の譲渡代金の一部を利用して本第三者割当に係る払込みを行うことを予定しているとのことです。当該株式の譲渡代金は、本第三者割当に係る払込金額を上回っており、また、当社は、佐藤氏より、当該譲渡実行日以降も払込金額を確保している旨を口頭で確認しており、当社は、佐藤氏が本第三者割当に係る払込みのための十分な資金を有していると判断しております。

7. 処分後の大株主および持株比率

処分前（平成28年3月31日現在）		処分後	
奥田 耕己	15.37%	奥田 耕己	15.37%
奥田 昌孝	12.11%	奥田 昌孝	12.11%
ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント	3.76%	ゴールドマン・サックス・アンド・カンパニー レギュラーアカウント	3.76%
公益財団法人奥田育英会	3.59%	公益財団法人奥田育英会	3.59%
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3.44%	日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社（信託口）	3.44%
平井 美穂子	3.00%	平井 美穂子	3.00%
日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.19%	日本マスタートラスト信託銀行株式会社（信託口）	2.19%
有限会社 HM 興産	1.48%	有限会社 HM 興産	1.48%
トランス・コスモス社員持株会	1.27%	トランス・コスモス社員持株会	1.27%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	1.26%	ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	1.26%

注1. 平成28年3月31日現在の株主名簿を基準として記載しております。

2. 持株比率は、発行済株式総数に対する所有株式数の割合を記載しております。

3. 上記処分後の大株主および持株比率中、持株比率は小数点第3位を四捨五入しております。
4. 上記の他、当社が保有する自己株式は平成28年3月31日現在において7,656,653株であり、本自己株式処分後は7,317,153株となります。ただし、平成28年4月1日以降の単元未満株式の買取または買増請求分は含んでおりません。

8. 今後の見通し

本自己株式処分が平成29年3月期の連結業績に与える影響は軽微であります。

9. 企業行動規範上の手続きに関する事項

本第三者割当は、①希薄化率が25%未満であること、②支配株主の異動を伴うものではないことから、株式会社東京証券取引所の定める上場規程第432条に定める独立第三者からの意見入手および株主の意思確認手続きは要しません。

10. 最近3年間の業績およびエクイティ・ファイナンスの状況

(1) 最近3年間の業績（連結）

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
売上高	186,503百万円	199,178百万円	224,605百万円
営業利益	9,541百万円	9,166百万円	9,725百万円
経常利益	10,082百万円	9,603百万円	8,870百万円
親会社株主に帰属する当期純利益	6,289百万円	7,349百万円	7,587百万円
1株当たり当期純利益	152.87円	178.65円	184.45円
1株当たり配当金	46.00円	54.00円	56.00円
1株当たり純資産	1,394.09円	1,580.91円	1,967.29円

(2) 現時点における発行済株式数および潜在株式数の状況（平成28年5月31日現在）

	株式数	発行済株式数に対する比率
発行済株式数	48,794,046株	100.00%
現時点の転換価額（行使価額）における潜在株式数	2,371,354株	4.86%
下限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—
上限値の転換価額（行使価額）における潜在株式数	—	—

(3) 最近の株価の状況

① 最近3年間の状況

	平成26年3月期	平成27年3月期	平成28年3月期
始 値	1,335 円	2,145 円	2,545 円
高 値	2,368 円	2,620 円	3,445 円
安 値	1,240 円	1,795 円	2,239 円
終 値	2,132 円	2,533 円	2,924 円

② 最近6ヶ月間の状況

	平成27年 12月	平成28年 1月	2月	3月	4月	5月
始 値	3,060 円	3,130 円	2,970 円	2,508 円	2,943 円	2,980 円
高 値	3,195 円	3,190 円	2,976 円	3,020 円	3,005 円	3,245 円
安 値	2,812 円	2,574 円	2,239 円	2,481 円	2,653 円	2,924 円
終 値	3,120 円	2,949 円	2,508 円	2,924 円	2,911 円	3,215 円

③ 発行決議日前営業日における株価

	平成28年6月21日
始 値	2,934 円
高 値	2,951 円
安 値	2,902 円
終 値	2,945 円

(4) 最近3年間のエクイティ・ファイナンスの状況

2020年満期ユーロ円建転換社債型新株予約権付社債の発行

払込期日	平成27年12月22日
調達資金の額	10,000百万円（差引手取概算額）
転換価額（注）	1株につき4,217円
募集時における発行済株式数	48,794,046株
当該募集による潜在株式数	当初の転換価額（4,217円）における潜在株式数：2,371,354株
現時点における転換状況	転換済株式数：0株 （残高 10,000百万円、転換価額 4,217円）

発行時における当初の資金使途	<p>①ASEAN を含むアジア地域向けを中心とするグローバル展開における、EC や BPO 等の成長性の高い分野の事業開発を目的とした株式等への投資資金（約 50 億円）。なお、当該新株予約権付社債の払込期日以前に投資を実施した場合には、それらの投資により取り崩した手元資金。また、外部環境の変化等により期限までにかかる投資を実施できず、資金に残額が生じた場合は、運転資金。</p> <p>②既存出資先または提携先とのパートナーシップをより強化するための投融資資金（約 30 億円）。</p> <p>③当社グループの各領域におけるサービス体制の強化をグローバルに推進するために、新たなテクノロジー開発等を目的としたシステム開発や設備投資等の資金（約 20 億円）。</p>
発行時における支出予定時期	<p>①平成 28 年 12 月までに充当</p> <p>②平成 29 年 12 月までに充当</p> <p>③平成 29 年 12 月までに充当</p>
現時点における充当状況	<p>充当済の金額は約 43 億円（「発行時における当初の資金使途」における①は約 43 億円）です。</p> <p>一方で、未充当の金額は約 57 億円（「発行時における当初の資金使途」における①は約 7 億円、②は約 30 億円、③は約 20 億円。）となります。</p> <p>また、未充当の金額の支出予定時期は、それぞれ以下のとおりであります。</p> <p>①平成 28 年 12 月までに充当</p> <p>②平成 29 年 12 月までに充当</p> <p>③平成 29 年 12 月までに充当</p>

（注）転換価額は、平成 28 年 5 月 31 日現在のものです。

11. 処分要項

(1)	処分株式数	普通株式 339,500 株
(2)	処分価額	1 株につき 2,945 円
(3)	処分価額の総額	999,827,500 円
(4)	処分方法	第三者割当による処分
(5)	払込期日	平成 28 年 7 月 8 日
(6)	処分予定先	佐藤 俊介 氏
(7)	上記の各号につきましては、金融商品取引法に基づく届出の効力発生を条件として おります。	

以 上